

腰椎内視鏡手術を受けられる方へ：術前【患者用パス】

患者氏名 _____

月 日	入院日	手術当日（術前）	手術当日（術後）
達成 目標	入院生活について理解できる 手術について理解できる	発熱がない	疼痛コントロールができています 食事摂取できる
内服 点滴	普段飲んでいる薬を看護師に渡してください 寝る前に下剤を内服してください 		補液・抗生剤を点滴します 内服はありません 痛みがあるときは看護師へお声掛けください
処置 検査	採血をします レントゲン撮影をします 必要時浣腸を行います 	弾性ストッキングを装着して手術室に入室します	手術室にてレントゲン撮影を行います 酸素吸入をします 心電図モニターがついています 血栓予防にフロートロンがついています ドレーン(創に入っている管)がついています
活動 安静度 リハビリ	安静の制限はありません コルセットの持参有無・採寸を確認します 	手術が始まるまで安静にしてお待ちください	術後1時間はベッド上安静です コルセットを装着し痛みに合わせて動いていきます 初回歩行は看護師と行います ベッド上安静中、寝返りは看護師と一緒にします 血栓予防のため足首をよく動かしてください
清潔	シャワー浴できます 介助が必要な方は介助いたします 	シャワー不可	
排泄	病室または病棟内のトイレを使用してください 		離床ができたならトイレに行けます
食事	22時以降、禁食です 医師の指示により飲水できます	禁食です 《朝一番とオンコール～15時までの手術予定の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前7時までに摂取してください 《15時以降手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は昼11時までに摂取してください	腸の動きを確認後、食事を開始します
説明	医師から手術・治療法について説明があります 看護師から入院生活や手術に向けて準備することなどの説明があります 服薬・持参薬等の確認を薬剤師がします 麻酔医から麻酔の説明があります 手術室看護師からの説明があります		
合併症の 可能性	転倒(転ばないように気をつけてください) 貧血(食事をしっかり摂りましょう) 尿路感染(水分を多く摂りましょう。目標 1L/日以上) 深部静脈血栓症(足首の運動をしましょう) 		
備考			

注1 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

腰椎内視鏡手術を受けられる方へ:術後【患者用パス】

月 日	/	/	/	/	/	/
	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4日	手術後5日	退院日
達成目標	疼痛コントロールができてい る 離床ができる 転倒予防ができる	疼痛コントロールができてい る 離床ができる 転倒予防ができる	疼痛コントロールができてい る 離床ができる 転倒予防ができる	疼痛コントロールができてい る 歩行器歩行ができる 転倒予防ができる	疼痛コントロールができてい る 歩行ができる 転倒予防ができる	退院後の生活について理解でき る
内服 点滴	内服再開します  抗生剤を点滴します 					
処置 検査	採血をします  必要に応じて創の消毒を します	レントゲン撮影をします		採血をします 		抜糸を行います 
	ドレーンを抜去します (出血量・状態により抜去のタイミングは医師が判断します)					
活動 安静度 リハビリ	創部の管が抜けたら一人で寝返りを打つ練習をします 歩行が安定したら一人で歩行可能です コルセットの着脱練習を行います					杖歩行練習 階段練習 自宅の状況に応じたりハビリ
清潔	清拭を行います	適宜清拭・洗髪を行います			創の状態に応じてシャワー浴 ができます	
排泄	歩いてトイレに行けます					
食事	食事がとれます					
説明	治療のため必要な姿勢、危険な姿勢を説明します				看護師より退院後の生活について説明があります	
合併症の 可能性	創感染(創に直接触れたり絆創膏をはがしたりしないでください) 疼痛(痛みが強いときは我慢せずに教えてください) 神経麻痺(しびれや麻痺があれば教えてください) 肺塞栓・深部静脈血栓症(足首の運動をしましょう。水分を多く取りましょう) 転倒(許可が出るまで看護師と一緒に歩きます) 循環動態変動(身体に異常を感じた場合や気分が優れない時はすぐに知らせてください)					

注1 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。